

ドキュメンテーション「きらり発見！コーナー」について

今月の園だよりでもお知らせしましたが、毎週掲示しているドキュメンテーションに「きらり発見！コーナー」を設け、下記のピクトグラム（言葉を使わず絵で表すサイン 例えばトイレや非常口マーク）を使って子どもたちの成長をお伝えすることにしました。

このピクトグラムは、保育所保育指針が設定している「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を、職員の理解を深めるため、また保護者の皆様にもわかりやすく発信していくために、国連が掲げるSDGs（2030年までにより良い世界を目指す持続可能な開発目標）のマークを参考にして当園独自に作成したものです。

ピクトグラムの表示を通して、今、子どもたちのどの部分が育っているのかについて、保護者の皆様と共有することができればうれしく思います。

最初の掲示は、明日の10月7日からになりますので、是非ご覧ください。



生活と遊びのなかで育まれる
10の姿

1. 健康な心と体



2. 自立心



3. 協同性



4. 道徳性・規範意識の芽生え



5. 社会生活との関わり



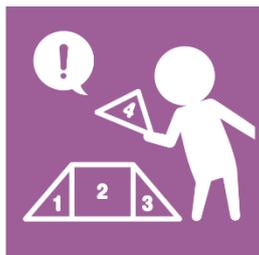
6. 思考力の芽生え



7. 自然との関わり



8. 数量・図形・文字等への関心・感覚



9. 言葉による伝え合い



10. 豊かな感性と表現



※ピクトグラムの各項目の詳細は裏面をご覧ください。

※ピクトグラムについての説明(早見表)はドキュメンテーション隣に掲示します。

【裏面もあります】

【幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿 各項目の解説】

1. 健康な心と体



園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

2. 自立心



身近な環境に主体的に関わり 様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

3. 協同性



友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

4. 道徳性・規範意識の芽生え



友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつかったり、守ったりするようになる。

5. 社会生活との関わり



家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

6. 思考力の芽生え



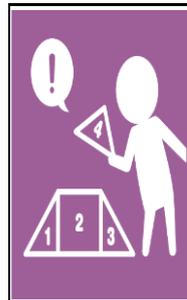
身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜び味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

7. 自然との関わり・生命尊重



自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にしている気持ちをもって関わるようになる。

8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚



遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

9. 言葉による伝え合い



先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

10. 豊かな感性と表現



心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。